

仙台市の地域映像教材制作の取組

仙台市小学校教育研究会
視聴覚教育研究部会
教材制作委員会

教材制作委員会は仙台市内の小学校教員で構成され、仙台市教育委員会の委託を受けて地域映像教材づくりを行っています。教科・単元や活用場面など具体的な活用イメージをもって撮影したり、児童が分かりやすい言葉を選んで編集したりするなど、教員だからこそできる映像教材にこだわりをもって制作しています。その歴史は長く、これまで多くの映像教材が生み出され、市内の学校で活用されてきました。

勤務校の仕事の合間での活動になるため、苦労も多いですが、他校の先生方と力を出し合いながら映像を仕上げられたときや、その教材が現場で活用されたときには、他では得がたい大きな喜びを感じることができます。また、仙台市自作視聴覚教材審査会や全国自作視聴覚教材コンクールにおいて、高い評価をいただいていることも励みになっています。

1 放映作品紹介

「和楽器 こと（箏）－日本の調べ－」

【作品の概要】

第4学年音楽科の教科書「音楽のおくりもの4」（教育出版）では、「にっぽんのうた さくらさくら／さくら変奏曲」という単元が設定されています。日本で古くから演奏されてきた「さくらさくら」を歌ったり、「さくら変奏曲」を鑑賞したりすることを通して、伝統音楽の旋律や反復・変化、箏の音色が生み出すよさを感じ取るとともに、日本古謡や和楽器のよさを実感させることをねらいとしています。

本教材は、箏の特徴について知らせる前半と、箏の魅力を伝える活動に取り組む人々を紹介する後半の二部構成になっています。前半では、箏の音色や演奏の仕方、楽器の各部の名称などについて伝え、箏への理解が深まるようにしました。後半では、子供たちに箏演奏を体験させる活動に取り組む人々の願いや、それを体験した児童の感想などから、和楽器 箏を日本文化の一つとして捉えられるようにしました。

本教材の視聴をきっかけとして、児童が和楽器をより身近に感じ、日本文化の一つとして大切にしようとする心情が育まれることを期待しています。



2 過去5年間の制作作品

制作年度	作品名	受賞
2019年度	和楽器 こと（箏） －日本の調べ－	・全国自作視聴覚教材コンクール 優秀賞 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 最優秀賞
2019年度	水のゆくえ －浄化センターのはたらき－	・全国自作視聴覚教材コンクール 優秀賞 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 優秀賞
2018年度	仙台白菜	・全国自作視聴覚教材コンクール 入選 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 優秀賞
2018年度	仙台空襲 －平和を願って－	・仙台市自作視聴覚教材審査会 優秀賞
2017年度	柳生和紙	・全国自作視聴覚教材コンクール 優秀賞 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 最優秀賞
2017年度	あの日のことを伝えたい ～東日本大震災から7年 仙台市立荒浜小学校～	・仙台市自作視聴覚教材審査会 優秀賞
2016年度	仙台・作並こけし －伝統を守る思い－	・全国自作視聴覚教材コンクール 最優秀賞 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 優秀賞
2016年度	郷土を開く －福岡大堰くぐり穴用水路－	・全国自作視聴覚教材コンクール 入選 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 最優秀賞
2015年度	福岡鹿踊剣舞 －福岡小学校の伝承活動－	・仙台市自作視聴覚教材審査会 最優秀賞
2015年度	仙台箏笛	・全国自作視聴覚教材コンクール 優秀賞 ・仙台市自作視聴覚教材審査会 優秀賞

3 作品の視聴方法

以下のサイトで、これまでに制作した映像教材をご覧いただけます。是非、授業でご活用ください。

せんだい教材映像アーカイブ（せんだいメディアテークホームページ）

<https://www.smt.jp/library/teaching/archives/>

※2019年度の作品は、まだ掲載されていません。

